

# 令和6年度 金沢市PTA協議会

## 第1ブロック研修会報告書

ブロック長	泉中学校育友会会长	幸野 正幸
ブロック理事	城南中学校PTA会長	南野 弘一
ブロック理事	米丸小学校育友会会长	大灘 則夫
ブロック理事	泉小学校育友会会长	宇多 裕基
ブロック理事	南小立野小学校育友会会长	入口 史万
ブロック理事	杜の里小学校育友会会长	和泉 昌樹

日時 令和6年11月8日(木) (参加者数 保護者55名 教職員等37名 合計92名)

研修会 18:30~19:15 懇親会 19:20~20:50

会場 金沢ニューグランドホテル 4階 金扇 (石川県金沢市南町4-1)

研修会 司会 米丸小学校育友会会长 大灘 則夫  
挨拶 泉中学校育友会会长 幸野 正幸  
テーマ 「身近で深い九谷焼と私」  
講師 九谷焼作家 四代目 徳田 八十吉様

懇親会 司会 南小立野小学校育友会会长 入口 史万  
杜の里小学校育友会会长 和泉 昌樹  
挨拶 泉中学校校長 高橋 佐代子  
来賓挨拶 金沢市PTA協議会副会長 天村 一平様  
乾杯 泉小学校育友会会长 宇多 裕基  
中締め 泉中学校教頭 村本 和代  
閉会挨拶 城南中学校PTA会長 南野 弘一



講演会開会挨拶 幸野 正幸  
泉中学校育友会会长



懇親会開会挨拶 高橋 佐代子  
泉中学校校長



来賓挨拶 天村 一平  
金沢市PTA協議会副会長

研修会  
「身近で深い九谷焼と私」



**プロフィール**

**徳田 八十吉(とくだ やそきち)** 1961年、小松市生まれ。

1961年 小松市大文字町にて人間国宝・三代徳田八十吉の長女として生まれる。

1980年 小松高校卒業、米国ニューヨーク州ジェームズタウン高校へ留学

1983年 青山学院女子短期大学卒業

1984年～86年 NHK 金沢放送局(ニュースキャスター)

1986年～89年 父・三代徳田八十吉の秘書・着物ミッションとして世界各国を訪問

1990年 石川県九谷焼技術研修所を卒業。

第46回現代美術展入選。朝日陶芸展90人選オーストラリア巡回展

1991年 陶壁「動輪」製作(JR金沢駅)

金平工房完成。工房にて制作活動開始。

2010年 3月2日 四代 徳田八十吉襲名。(順子から八十吉に改名)

2012年 日本工芸正会員認定。

**<受賞歴>**

2008年 第31回 伝統九谷焼工芸展・技術賞

2009年 第71回一水会陶芸部公募展、木下記念賞(彩釉鉢・遙)

2010年 第33回伝統九谷焼工芸展、大賞(彩釉花器・昇龍)

2010年 第51回石川の伝統工芸展、奨励賞(彩釉壺・華菱)

2010年 第72回一水会陶芸部公募展、一水会賞(彩釉壺・奏)

2012年 第35回伝統九谷焼工芸展、優秀賞(彩釉鉢・翠澄)<石川県立美術館作品買上>

2012年 第68回石川県現代美術展、エフエム石川社長賞(彩釉壺・瑞穂)

2012年 第53回石川の伝統九谷焼工芸展、奨励賞(彩釉壺・藍華菱)

2012年 金沢城・兼六園大茶会第18回工芸作品公募展、奨励賞



『八十吉』にこだわっていたが、地震を受けて  
親しみのある作品を作っている。  
名前にとらわれず、地道に作品づくりを続ける

「実るほど頭が下がる稻穂かな」  
をテーマにした作品を手掛ける



瑞穂



昇龍

研修会当日お召しになっていたお着物  
と同じデザインの(彩釉花器・)を  
当時真子さまが皇室からの献上品として  
の皇太子に贈られた。



2019年に食道がんを患い、生死の境を幾度となく彷徨ったとのことですが  
大変な中でも作品への熱い思いと生きる力強さを感じました。  
前向きに精一杯生きるお姿に元気と勇気を頂いた研修でした。  
お忙しいなか、ご講演ありがとうございました。

## 懇親会



乾杯!







閉会挨拶 南野 弘一  
城南中学校 PTA 会長

参加者全員で「はい・チーズ！」



## まとめ

懇親会では和やかな雰囲気の中、会場に集った PTA 会員全員とまた、以前子どもたちがお世話になり、この会場で再会した先生や現在お世話になっている先生方と更なる親睦を深めることができました。

Parent-Teacher Association の考えのもとに子供達の夢や願いをこれからも全力でサポートしていきたいと思います。

末筆ながら、第1ブロック研修会・懇親会の準備をいただきました理事校実行委員のみなさま、そしてご参加いただきましたみなさま方に厚く御礼を申し上げます。